

令和2年 第6回 教育委員会定例会議事録

招集日時 令和2年4月22日（水曜日）午後1時30分開会／午後2時45分閉会

招集場所 加賀市民会館2階 第2会議室

教育長 山田利明

出席委員 篠原隆一、山下裕嗣、疎幹子、佐野明子

会議列席者 梶谷事務局長、公下次長兼学校指導課長、小茂出教育庶務課長、宮下生涯学習課長、新家中央図書館長、山下山中図書館長、宮本教育総合支援センター所長、田中スポーツ推進課長、澤出文化振興課長、中蔵教育庶務課長補佐

令和2年第6回教育委員会定例会開会宣言

挨拶

○山田教育長 本来なら3日前の日曜日は加賀温泉郷マラソンということで、皆さん御苦労さまでしたという話からスタートするはずだったのですが、今年度の予定を見ましても、ほとんどの行事が中止という状況が続いており、そういった終息が見えない中で一番不安に思っているのは学校現場かなと思っております。教育課程、1年間1,015時間の授業がどれだけ確保できるのか。夏休み、冬休みで消化できるのか。5月7日からスタート出来てギリギリかなと計算していますが、これが延びた場合の対処の仕方というのは、またそのときになったら考えなくてはいけないので、他の課、全庁的にもいろんなところで経験したことがないような対応を迫られているということです。間違った対応をしないように気を付けてまいります、またお気づきの点がありましたら、何なりとおっしゃっていただきたいと思っております。

今日はコロナの蔓延防止ということで、この会もできれば短時間で終えていきたいと思っておりますので、御協力をお願いしたいと思っております。

ここで今年度第1回目の教育委員会定例会ということで、事務局も人事異動がありましたので、最初に事務局の方から自己紹介を順番に行い、そのあと教育委員の方々にも自己紹介をしていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

ではまず始めに梶谷局長から順次、御挨拶をお願いいたします。

○梶谷局長 本年度も教育委員会の局長を務めることになりました梶谷です。またよろしくお願いいたします。

○公下次長 教育委員会の事務局次長兼学校指導課長になりました公下といたします。今年の4月から赴任させていただきました。以前は橋立小中学校の校長をしておりました。どうぞよろしくお願いいたします。

○宮本所長 今年度も引き続き教育総合支援センターの所長を務めさせていただきます宮本です。よろしくお願いいたします。

○宮下課長 生涯学習課長の宮下です。3年目になります。昨年同様よろしくお願いいたします。

○田中課長 この4月からスポーツ推進課長を務めさせていただくことになりました田中と申します。スポーツ関係は全く初めてであります、生涯スポーツ、競技スポーツの推進に全力

で取り組んでまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○澤出課長 4月から文化振興課長を務めさせていただくことになりました澤出です。平成25年くらいまで文化課で伝統的建造物群の業務を担当しておりました。よろしくお願いいたします。

○新家館長 引き続き中央図書館の館長を務めさせていただきます新家です。よろしくお願いいたします。

○山下館長 この4月から山中図書館長を務めることになりました山下と申します。こちらの方は初めてになりますので、またよろしくお願いいたします。

○小茂出課長 教育庶務課の小茂出です。2年目になります。引き続きよろしくお願いいたします。

○中蔵課長補佐 教育庶務課長補佐の中蔵でございます。どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。

○山田教育長 それでは疎委員からお願いいたします。

○疎委員 教育委員、山代地区の疎です。よろしくお願いいたします。

○篠原委員 教育委員、教育長職務代理の篠原と申します。今年の11月から2期目に入りました。またよろしくお願いいたします。

○山田教育長 教育長の山田といいます。今年で2年目になりました。また頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

○山下委員 山中温泉の普段は神主をしております教育委員の山下でございます。6年目になりました。いろいろやっとなってきたかなということでございます。また御指導、御鞭撻をよろしくお願いいたします。

○佐野委員 東和、片山津地区を担当しております佐野です。私は子供が3人いるので、どちらかといえば子供の目線とか親の立場でいろいろと見させていただくことが多いと思います。よろしくお願いいたします。

○山田教育長 ありがとうございます。

それでは議件に入っていきたいと思います。本日はレジュメにありますように審議事項がありません。報告案件7件でございます。

まず報告第14号、令和2年度教育委員会施策について、各担当課長より順次報告をお願いいたします。

● 報告第14号 令和2年度教育委員会施策について

小茂出課長	資料に基づき説明
公下次長	資料に基づき説明
宮下課長	資料に基づき説明
新家館長	資料に基づき説明
田中課長	資料に基づき説明
澤出課長	資料に基づき説明

○山田教育長 ただ今、各課から今年の主だった活動を説明していただきましたけれども、こ

れについて何か御意見、御質問はございませんか。

○篠原委員 教育庶務課についてお願いします。昨年度は実施できなかったんですが、総合教育会議の開催についてということで、今年度はぜひ具体的に計画を立てて実施していただきたいと思っております。

それから具体的な取り組みの中で、各施設の冷房化とか環境整備とかありますけれども、その中でいつから工事を開始するのか。特に冷房化は今年の状態を見ていると、夏休みに授業せざるを得ない状況になると思うので、できるだけ早めに前倒しで着工していただけないかなと思います。もしそれぞれの工事についての着工の時期がわかりましたら教えてください。

○山田教育長 小茂出課長、お願いします。

○小茂出課長 まず総合教育会議につきまして、昨年度は実施できずに申し訳ございませんでした。今年度は実施に向け、今検討いたしております。

そして冷房化についての工期、着工ですが、作見小学校と動橋小学校は昨年度から引き続き継続でやっていますので、この夏までに完成する予定で今進めております。尚且つ今、子ども達が学校にいない関係で工事が進んでおります。もっと早まるのではないかと思います。錦城小学校につきましては、今年度から2ヵ年で設計と工事を行う予定となっており、まだ設計には着手していないという状況です。この3校とも防衛省の補助をいただく予定をしております。

○山田教育長 他、ございませんか。

○山下委員 今回の総合教育会議なんですけれど、今それぞれの課の取り組みの中で共通して出てくる言葉がICTで、みなさんそれぞれ関わっておられるわけですね。例えば総合教育会議は教育委員会と市長ということでございますが、例えばそこで市長部局のイノベーション推進課の方々と何かしらの意見交流ができるのかどうかというのを教えていただきたいです。今ICTというのが全部の課でいろんなところに関わってきます。そうすると教育委員会だけで思ってもできないことがたくさんあると思いますので、それを総合教育会議の中でより具体的な助言をいただけるとか、そういうことが可能なかどうか。今わからなければ検討いただきたいと思います。

○山田教育長 小茂出課長、お願いします。

○小茂出課長 助言はいただくことは可能です。ただ総合教育会議に出席可能かどうかは検討させていただきます。

○山田教育長 他、ございませんか。

○山下委員 取り組みの中の教育環境整備ということなんですけれど、今もこうやって学校が休校になって、それぞれ先生方が一生懸命に努力してプリントを配ったりされていると思いますが、例えば熊本県が非常に遠隔授業の導入が早かったと。そういうタブレット等で持ち帰り学習ができるような環境にあるのか、ないのか。とりあえず今年度は各学校のWi-fi環境の整備だと思っておりますけれども、進展状況と何かしら前倒しでやってみようというのがあるのか、その辺をちょっとお伺いしたいです。

○山田教育長 小茂出課長、お願いします。

○小茂出課長 ICT教育環境整備について、現在加賀市教育委員会では、Googleのノートブックパソコンを100台無償で貸与していただいて、家庭にパソコンがない生徒に対し貸し出しをして

おります。それで家に持ち帰ってドリル等をしているということになっております。

通信環境整備の現在の進捗ですが、5月のゴールデンウィーク前後までに設計工事を発注しまして、8月末頃までに完成を目指しております。これはWi-Fi工事のほうになります。

もう一方、パソコンの配置の計画ですが、現在、石川県で協議会みたいなものを立ち上げまして、共同の共通仕様書のような、いわゆるGoogleですとかWindowsですとかiPadの共通の仕様書を検討中です。例えば加賀市がGoogleクロムブックに導入計画があるようでしたら、その仕様書をもって発注、みんなで共同購入というかたちになります。しかし現在は全国的に需要が高まっておりまして、納品がかなり遅れるという情報を得ております。

あと前倒しでできないかということになりますが、現在、Googleにさらに貸し出し用のパソコンが提供できないかお願いをしている段階です。以上です。

○山田教育長 他、ございませんか。

○山下委員 学校指導課の方で、課題の中で豊かな心を育む道德教育の推進とあって、具体的な取り組みにそのまま豊かな心を育む道德教育の推進とあって、具体的ではないわけですが、例えば具体的な何かがあるのかというのがまずお聞きしたいです。

それからタブレットを使った授業形態について、以前、中教審の分科会で遠隔教育の推進というのが配付されていたと思います。そういった遠隔教育みたいなものまでするような、体制を整えるようなことはないのかどうか。例えば現状で、自宅でZoom等のソフトを使ってみんなで学習をする、福井県なんかはYouTubeで一方向で発信する以前型の授業展開をしているところがありますけれども、いわゆる会議ソフトを使っての教育を検討されているのかどうか、そこまで研究されているのかどうかという部分をお聞きしたいです。

○山田教育長 豊かな心を育む教育の具体的な取り組みと、遠隔教育についてですね。公下次長、お願いします。

○公下次長 まず、一つ目の豊かな心を育む道德教育の推進ですけれども、県の指定で橋立中学校の方が道德推進校にあたりまして、去年から始まり、11月に各学校、市内だけではなくて近隣の学校から集まっての勉強会をしました。今年度も2年目の取り組みとして研究大会で発表をすることになっております。それから各学校の方では、道德の年間計画をきちんと立てて、その中に加賀市のふるさと学習とかも織り込みながら、各学年と教科横断的に横の繋がりも含め計画をしっかり立てながら行っております。

そして二つ目のタブレットを使った遠隔ですが、私の知る中ではまだそこまでは進んでいません。今、行っているのがタブレットの貸し出しをして、中学生が各家庭の中でそれを操作してドリルをすとか、そういう部分が進んでいますけれども、今、Zoomとか少し情報が入ってきた中で勉強しているところですが、全体的に進んでいるということはありません。

○山下委員 遠隔教育というか、双方向は非常に難しいと思います。今のアクティブラーニング的な教育ですとやはり双方向でないといけないと思うので、今回のような事態がいずれまたないわけではないと思いますので、そういった方向を少し検討して、教育委員会全体でこういった場合にこういった対応ができるマニュアルみたいなものができればいいという、これは意見でございます。

○山田教育長 他、ございませんか。

○篠原委員 生涯学習課の具体的な取り組みに家庭教育支援人材養成講座とあります。主任児

童員さんと提携を図りながらということですが、講座ですので1回ではないと思います。具体的には講座を何回して、どのようなかたを対象としているのか教えていただきたいです。

○山田教育長 宮下課長、お願いします。

○宮下課長 テーマとしては家庭で親子が笑顔で過ごすために地域でできること、しなければならぬことというようなテーマになります。コロナの関係もありますが、秋口の9月から3回程度をできないかということで、内容については主任児童員さんに投げかけているところなので、また御意見を伺いながら、どういうことをするか協議しながら進めていきたいと考えております。だいたい9月くらいから始められればと思っておりますが、年明けの2月くらいに3回終了ができればいいかなと考えております。

○篠原委員 対象者はどのようなかたですか。主任児童員さんが受けるのか、それとも一般のかた、例えば保護者のかたで希望される方に講座を受講してもらおうのかとか、あるいは中身については今、主任児童員の中での協議ということでお聞きしましたけれど、例えばこういうことをぜひやってほしいと、このために今こういうことをやっているのだということを明確に出さないと、主任児童員さんの協議会に丸投げではいけないと思うので、教育委員会としてはどうということを考えていらっしゃいますか。

○山田教育長 宮下課長、お願いします。

○宮下課長 地域学校共同活動ということで、そういうことも3回あるうちの1回には取り上げてほしいですと今リクエストはしているところです。あと2つは協議しながら決めていきたいと思います。対象は一般ではなくて主任児童員さんを対象にさせていただきたいと考えております。

○山田教育長 他、ございませんか。

○山下委員 生涯学習課の課題で「セミナーハウスあいりす」の利用の低迷と修繕費の増加とあります。大変立派な施設なものですから、利用の低迷というのはどれくらいの利用状況なのか教えていただきたいです。

○山田教育長 宮下課長、お願いします。

○宮下課長 築20年が経過いたしましたして、ここ5年くらいで修繕費が500万円前後くらい毎年かかっているような状況です。今指定管理がちょうど5年目ということで、来年度このままの状況で使うということで公募しなければいけません、その前にこのままの使い方でもいいのかも含めて、修繕費等も加味しまして使い方に関して検討したいと考えております。

利用状況ですが、30年度は1万7,718人ということで、毎年ゆるく減少傾向にありまして、実際に宿泊される方はほとんどが県外・市外の方なので、あまり加賀市民に対して恩恵がなく、そういう運営自体もそれでいいのか併せて検討したいと思っております。

○山下委員 「セミナーハウスあいりす」を初め、市にある公共施設の予約ですが、例えば金沢市辺りであれば、図書館の会議室等の予約システムが一括であるわけですが、加賀市はすべて電話連絡なり、昔ながらのフォームに書いてくださいというかたちなんです。それが例えば一括で一覧にて管理をして、それぞれの指定業者がそれを使って予約ができるようになると、利用促進にもつながるし、わかりやすいのかなというのが意見でございます。

あと、「セミナーハウスあいりす」が大変良い施設なものですから、なにかしら宣伝ではないですけど、利用いただける促進があればと思います。

○山田教育長　ほかにございませんか。

○篠原委員　図書館の具体的な取り組みの中で郷土資料のデジタルアーカイブ化の計画と書いてありますけれども、大変いい郷土資料がいっぱいあります。昔の資料を現代語訳されて、いろんなことで利用させていただいていて大変素晴らしいと思っていますが、ほかにも大聖寺地区の新聞でもデジタルアーカイブ化していただくと非常に読みやすいです。具体的には今年度どのようなことを考えていらっしゃいますか。

○山田教育長　新家館長、お願いします。

○新家館長　具体的には令和元年度は16ミリフィルムをデジタル化するというで「大聖寺の大火」を行いました。今年度はというところですが、今からどのようなものをするか、計画を立てる上で検討していこうと思っています。例えばビデオテープでもだんだんと機材の販売がなくなってきていて、中古品とかそういうものしかないので、加賀市教育委員会でつくった「北前船とそのふるさと」というビデオテープもありましたので、そういったものでしたらDVD化するのは著作権上も問題はないかと思っています。まずそういったところからできる範囲でしていきたいと考えております。ただいろいろ資料がありますので、それを含めて計画を立てて今後行なっていきたいと考えています。

○篠原委員　今から計画を立てるのではなくて、意図的・計画的に、例えば今年度はここまでやりますと。予算の関係もありますので、次年度はここまでやりますとか、そういう長期の計画を立てていただきたいです。そういうふうに意図的にやらないと貴重な資料がどんどん劣化します。貴重な資料がなくなってしまうことは大変危険なことなので、ぜひ意図的・計画的にやってください。それを強くお願いしたいと思っています。

○山田教育長　何年度に計画というふうに、今年度はここまでと終了を見越してお願いしますということですね。

ほかにございませんか。

○佐野委員　生涯学習課の具体的な取り組みでノー携帯・ノースマホ運動の促進とありますが、今のこの状況の中で、携帯やスマホありきでそれがすごく役立っているというか、その連絡がすごく重要になってきていますが、いつまでノー携帯・ノースマホをうたうのかと思まして。そういうことをいっている状況ではなくなっているかとは思いますが……。

○山田教育長　宮下課長、お願いします。

○宮下課長　昨年度の社会教育委員の会議のときでも、子供に携帯を持たせないでおきましょうというのは、県の条例からきていると思いますが、県のほうは実際には、使い方を注意して親子で話し合いながらルールを決めて使いましょうというふうにどんどん舵をきっている状況で、そのお話もした上で加賀市としてはどうしましょうかという話をしたときに、委員さんの中にはやはり持たせないということが抑止力になっているので、これはぜひ続けていただきたいというご意見もいただきました。事務局としては、県の動向も見込みながら当面の間は持たせないということしていきたいというふうには思っております。

○佐野委員　ノーでいいのかと。言い方を変える考えもありかと思ったりしましたが……。

○宮下課長　また皆さんの御意見を伺いながら、どこかで変わらと思うので、そのときに察知して舵を切りたいと思います。

○山田教育長　ほかにございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第15号、令和2年度学校訪問の実施について公下次長お願いいたします。

- 報告第15号 令和2年度学校訪問の実施について
公下次長 資料に基づき説明

○山田教育長 冒頭でお話したように、授業実数の確保も難しい状況なので、丸々1日を使うのも考えないといけないのではないかとということで、また決まり次第、御報告いたしますので、よろしくお願いいたします。これについて何か御意見、御質問はございませんか。よろしいですか。

では続きまして報告第16号、令和2年度国際教育交流について、公下次長お願いいたします。

- 報告第16号 令和2年度国際教育交流について
公下次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何か御意見、御質問はございませんか。よろしいですか。続きまして報告第17号、ロボレーブ世界大会について公下次長、お願いいたします。

- 報告第17号 ロボレーブ世界大会について
公下次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何か御意見、御質問はございませんか。よろしいですか。続きまして報告第18号、加賀市青少年育成協議会委員の委嘱について宮下課長お願いいたします。

- 報告第18号 加賀市青少年育成協議会委員の委嘱について
宮下課長 資料に基づき説明

○山田教育長 この前もお話しましたが、同じメンバーで同じ協議を2回しているということで、合理化を図るということで選ばせていただいたということです。

これについて何か御意見、御質問はございませんか。

○篠原委員 両方の協議会の精選ですけれども、それぞれの規約があつて、それぞれの目的が違うのだろーと思いますが、できれば青少年育成協議会と家庭教育推進協議会を一体化することは不可能でしょうか。

○山田教育長 宮下課長、お願いします。

○宮下課長 令和2年度中には同時開催をして、令和3年度には家庭教育推進協議会の方に吸収合併ということで進めたいと思っております。

○山田教育長 ほかにございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第19号、中央図書館飲食スペースについて新家館長、お願いいたします。

● 報告第19号 中央図書館飲食スペースについて
新家館長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何か御意見、御質問ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第20号、新型コロナウイルスに係る施設の臨時休館等について、小茂出課長
お願いいたします。

● 報告第20号 新型コロナウイルスに係る施設の臨時休館等について
小茂出課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何か御意見、御質問はございませんか。

○山下委員 これは教育委員会ではないですが、ゆけむり健康村の年間利用者が菊の湯で利用
可能とありますが、どういうふうに決定されたのでしょうか。なぜかという、菊の湯の利用
者と健康村の利用者はほぼ被らないのです。ということは、その時間帯は菊の湯が密集状態に
なる、あえてそれをなぜ選んだのかということ、これは教育委員会ではありませんが、大き
く質問したいです。逆に菊の湯が大変危険な状態になります。菊の湯になにかあった場合に閉
鎖になる可能性が高いので、我々利用者も非常に危惧しているところですので、その辺、教育
委員会ではありませんが、取り上げさせていただきたいと思います。これは意見です。

○山田教育長 小茂出課長、お願いします。

○小茂出課長 すみません、情報を収集して回答させていただきます。

○山田教育長 ゆけむり健康村の利用者の方が菊の湯に行って、密になることが危惧される
ということですね。

ほかございませんか。

○疎委員 今、学校が休校になって、小さいお子さんがお家にいることが多いみたいですが、
スーパーにも連れていくと怒られるし、どうしようという感じです。そのあたり解決策はない
のでしょうか。

○山田教育長 地域の方に聞きましたら、新型コロナウイルスが蔓延する前は、子供は放課後
も休みの日も外に出て歩かないで家にずっといて、町には子どもがいない状態だったけれど、
学校が休校になって、公園に子ども達が出ていて、昔の風景みたいだとおっしゃっている方も
いました。

○疎委員 そういうふうに寛容に見てくださる方はいいのですが、密集すると神経質になる方
もいらっしゃるみたいで、少しかわいそうな気はしますが、そのあたりの御理解をいただける
ように。といっても密集はだめなので。

○山田教育長 難しいですね。小学生が24時間も家に居られるかどうか。

○篠原委員 関連してよろしいですか。今、新型コロナウイルスに関係することで、学校教育
の方にお尋ねしたいと思います。一番気になっていることは学力低下の問題です。教育委員会
としても、学校としてもいろいろなご努力をされているのはよくわかります。今までに具体的
に学力低下を防ぐためにどういうことをされたのか。学校側としてはどのような手立てをとっ
てきているのか。そして学校では各家庭に対して、例えば家庭訪問をするとか、子ども達の学

習状況を把握するとか、そういったことをなさっていらっしゃるのかということも含めて、教えていただきたいです。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 休校が長期になってきて、学校もそうですし、お家の方もとても心配されていると思います。

学力に関してですけど、まず学校の方は学年の発達に合った課題を紙媒体ですが、準備をして今各家庭に配っております。それから先ほどのタブレットの件でも、中学校では活用するよというということで、環境があるけどタブレットがないという方には貸し出しをしながら、各家庭でそれを使って学習するというような、そういう支援のかたちにしております。各学校のほうでも始めは登校日を予定していましたが、こういった状況で登校日がなくなり、それからは接触ということもできるだけ避けたいということになりまして、家庭訪問をしながら課題をポストに入れたりとか、あるいは日程を決めて置いていたりしています。どうしても心配なお子さんがおいでになったときには、個別の対応をしていることもあるますが、基本的にはそういうかたちです。中学校の中では郵送しているところもあります。そういうかたちで各家庭のほうに配っている状態になっていますが、学校のほうでも教科書は持っていますので、予習を中心とした教科書によりそった課題を今後考えていって、学力の保障とか、今後再開したときに予習があれば学習の内容が効率よく行えるということもありますので、そういう取り組みを今は行っております。

○篠原委員 きょうの新聞を見ていましたら、小松市のある中学校で、先生方が大変な御苦労をされて、実際にビデオ授業を撮っていらっしゃるって、中学1年生の入門期の学習の仕方だとか、いろんなことについてきめ細かくやっているということが報道されていまして。加賀市の中ではそういうようなことをやっていたら学校はありますか。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 すべて確認しているわけではありませんが、今それをやり始めて流してみようかという取り組みを始めている学校はありました。それからビデオではありませんが、例えばこういうサイトが利用できますよというような情報をすべての学校に与えまして、学校もそれをホームページとかに載せながら、各家庭でも見られるような紹介をしているということで、そういう取り組みをしている学校はありました。

○篠原委員 ある学校だけやっていて、ある学校だけやっていないということになりますと、それはいろんな点で問題が出てきますので、加賀市の小中学校の中ではこのようなことを取り組んでくださいというような御指導をしていただきたい。私が一番危惧しているのは、プリントを分けたけれども、どれだけ子供が出来ているかの確認が非常に心配なわけです。できる子はどんどん進んでもらえばいいと思いますが、出来ない子は当然いるわけなので、そのために学校の先生方がいらっしゃるの、そのところのケアをきめ細かくやっていただきたい。家庭訪問など対面で接触する怖さも十分理解しておりますが、どんどん学習の理解度の差が出てくる可能性が十分にあります。特に新1年生とかはどうしているのだろうと非常に心配しております。先生方はお忙しいと思いますが、やはり子ども達にきちんとした学習の定着を図ってほしいというのが一番の課題ですので、ぜひきめ細かに家庭訪問をするなり、そういうことを意図的・計画的にさせていただきながら、子供たちの中で学力の差が大幅に出ないように、あるい

は中学校においてはネット環境がある子供とない子供の中に大きな差が出ないようにとか、そのような家庭の条件によって、学習を受ける権利が損害されることがないように、何度も言いますが先生方にはきめ細かに対応していただきたいと思います。1番良いのは遠隔授業かもしれませんが、その環境が整っていないので、これは前倒しでどんどん予算を付けてインフラ整備をしていただきたいと思っておりますけれども、今現状でできることは、先生方には各家庭を回っていただきながら、子ども達の状況を把握してご指導していただくことだと思えます。これは切にお願いをしたいと思っておりますので、教育委員会事務局からも御指導を強くしていただきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

○山田教育長　ほかにございませんか。

○山下委員　私も同じような意見です。ほかの地域がどういう対応をしているか調べてみると、熊本県はICTが進んでおりまして、もう既に遠隔授業へ切り替えておられるという現状があります。これは県の取り組みが全く違いましたので、加賀市が頑張っているといってもまだまだ追いつきません。ただ近郊でみていまして、福井県については県教委で3、4月の授業をYouTubeで配信していたり、福井県内のケーブルテレビ内で配信をしていたりします。課題を与えても、例えば算数の解き方、国語の理解の仕方というのはアクティブラーニングではなくて、やはり教えていかなくてはできないと思います。そういうものはできれば配信して画面を見ていただく。大阪府箕面市につきましては、4月14日から毎日37本、先生方がビデオを作って、YouTubeにて全部で555本の動画を配信するというふうになっております。県全体では教科書も違いますので、これは市でしかできないと思います。市のそれぞれの教科の先生方が集まって、なにかしら統一のこういったYouTubeでの授業配信を早々にしていただきたい。もちろんYouTubeを見るには家の中にそういう環境がないといけませんけれども……。今予定としては週に1回の登校日があったとします。週1回はその学年に対しては渡せるだけのタブレットは今あるはずですが、家庭内にWi-fi環境がない場合は、これは早々に補正予算を組んでもいいですが、モバイルWi-fiを利用して、そんなに数はいらなないと思います。ある程度Wi-fi環境が整っている方が多いと思いますので、その辺は早々にモバイルWi-fiとタブレットを貸し与えることによって、今すぐYouTube配信が見られるので、先生方にとっては普通の授業と違いますけれども、それを45分なり撮っていただいて配信する。もしくはすぐにできるのは、加賀市ケーブルテレビもございます。もちろんケーブルテレビを契約していない方もおられますけれども、撮ることはご協力いただけると思えます。解き方を教えなければいけないような算数とかに関しては、配信する、見せてあげるというものを、連休明け早々に検討いただきたいということを提案させていただきたいと思えます。

○山田教育長　ほかにございませんか。

○佐野委員　関連して、きょうの新聞で志賀町はケーブルテレビを使って、中学3年生向けの授業を配信しているみたいで、それも学校ごとにこの学校は数学、この学校は英語みたいな感じで教科を分けて配信しているそうなので、そういうのも参考にしてもいいと思います。

○山田教育長　今の御提案等について、公下次長、いかがですか。

○公下次長　いろいろと本当にありがとうございます。子ども達の学習のために御意見をいただきましたことは、少し検討させていただいて、またほかの県の様子も調べさせていただきま。ありがとうございました。

○山田教育長　できることからということで、現状把握とかモバイルの話も教育委員会の中で実態調査してアンケートの集約とかも考えている最中です。また結果が出ましたら御報告させていただきます。できることはいろいろ模索はしているということでございます。

○篠原委員　今、直接先生方が授業ということはないので、例えば中学校の教科ごとに集まっていたきながら、今いったような具体的なビデオ配信だとか、そういうことを早急にやっていただきたいです。もう検討する時間はないです。切羽詰まっています。家だと何も勉強しなくなってしまうと非常に切々な声が聞こえてまいりますので、即実行していただきたい。A校はやってB校はしないというのはいけないので、そして大規模校・小規模校がありますから、教育委員会が積極的に音頭をとっていただいて、具体化していただかないと、今のままでしたら非常に学力低下が心配されます。特に入門期の小学1年生、中学1年生についてはきちんと授業というかたちのものを見せていただかないと、子ども達も非常に不安になりますし、親御さんもどうやって教えていいかわかりませんので、やり方はいくつもありますので、とにかく子ども達に今の授業をぜひやっていただきたいです。今後の状態を見ていると簡単には終息しそうにないので、どんどんこれが延びていきますと大変なことになってきますので、教育委員会のリーダーシップのもと進めていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

○山田教育長　教育委員会のそれぞれの部署でまた考えていただきたいと思います。

ほかにございませんか。

それではその他のその他ということで次回教育委員会定例会日程について小茂出課長お願いいたします。

● 次回教育委員会定例会日程について

小茂出課長　説明

○山田教育長　5月27日水曜日、午前10時から中央図書館でということで予定を入れておいてください。

そのほかに何かありますか。よろしいですか。

それでは以上で第6回教育委員会定例会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。